

第2回県政ティーミーティングに寄せられたご意見への対応状況について

(令和2年12月10日開催)

1 開催概要

- ・ 開催日 令和2年12月10日(木) 13:00~13:45
- ・ 会場 県庁3階 特別会議室
- ・ 参加グループ ファザーリング・ジャパン信州
- ・ 懇談内容 信州の父親の家事育児の現状と課題

2 参加者のご意見の概要とご意見に対する対応状況

(ご意見の概要)

- ・ ファザーリング・ジャパン信州が独自に行ったアンケート結果からは、家庭内でママに家事育児の負担が偏っていることが明らかになっている。その背景には、男性の長時間労働の問題があると指摘されている。
- ・ 男性の育児休業取得は社会にまだまだ浸透していない。社員が経営層を説得し、育児休業を取得した例もあった。
- ・ ノウハウがないため、企業の経営層も社員の育児休業取得に向けた対応に苦慮しているのではないかと。
- ・ 県職員が率先して育児休業を取得し、その状況や取組のノウハウ等を民間企業に周知して欲しい。
- ・ 『いい育児の日(11月19日)』に合わせ、県内一斉ノー残業デーの実施やイクボス推進企業の表彰制度を設け、ワーク・ライフ・バランスの推進を行って欲しい。

(知事の発言)

- ・ 県では、職場の福利厚生制度として、県職員に向けた育児休業制度の周知を行っている。県が率先して育児休業制度を推進していることは、企業等を含めた県民への周知も必要であると感じる。
- ・ 毎月19日に、子ども連れのイベントの開催や一斉ノー残業デーの実施等、継続的な取組が必要。
- ・ 企業向けの表彰制度等を創設し、社会全体でワーク・ライフ・バランスを推進していく機運を高めていきたい。
- ・ ファザーリング・ジャパン信州と連携・協力し、育児ハンドブックの作成や、県の施策の発信を実施していきたい。

(ご意見等に対する対応状況)

職員キャリア開発センター

- ・ 県における取組状況については、女性職員の活躍の推進及び次世代育成支援対策に関する特定事業主行動計画の周知と合わせ、民間企業等の参考となるような情報を効果的に発信してまいります。

人権・男女共同参画課

- ・ 企業等における男性の育児休業取得の促進については、国における育児・介護休業法改正の動向を注視しながら、表彰制度の新設も含め、適切な施策を検討してまいります。
- ・ 経営層向けの「女性活躍推進セミナー」開催による啓発や、関係団体と連携した「イクボス・温かボス創出プロジェクト」のさらなる推進等、これまでの取組を継続することで、民間企業等のワーク・ライフ・バランスを推進してまいります。

次世代サポート課

- ・ 長野県将来世代応援県民会議事業（「社会全体子育て応援事業」）で父親の家事育児参画につながる取組を民間企業等と協働して行います。
- ・ 11月19日の「いい育児の日」に「県内一斉ノー残業デー」の実施や、毎月19日に子育てを応援する取組が県内各地で行われるよう、官民で構成される長野県将来世代応援県民会議で検討してまいります。
- ・ 父親が楽しく家事育児に参画できる社会機運の醸成を目指して、ファザーリング・ジャパン信州と連携した取組を、機会を捉えて行います。

労働雇用課

- ・ 働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を掲載している専用サイト「ながのけん社員応援企業のさいと」を令和3年2月にリニューアルし、「職場いきいきアドバンスカンパニー認証」企業の働き方改革の取組や経営者のメッセージ、従業員の声を掲載してまいります。
- ・ 令和3年に改定を予定している「職場いきいきアドバンスカンパニー認証」の新たな評価項目として、男性の育児休業取得実績を設定することを検討しています。
- ・ 新たな認証制度や専用サイトで先進的に取り組む企業の事例を発信することで、ワーク・ライフ・バランスを推進してまいります。

担当：総務部職員キャリア開発センター
県民文化部人権・男女共同参画課
県民文化部次世代サポート課
産業労働部労働雇用課

内容に関する問い合わせ先

企画振興部 広報県民課 県民の声係
電話 026-235-7110
FAX 026-235-7026
E-mail koho@pref.nagano.lg.jp